

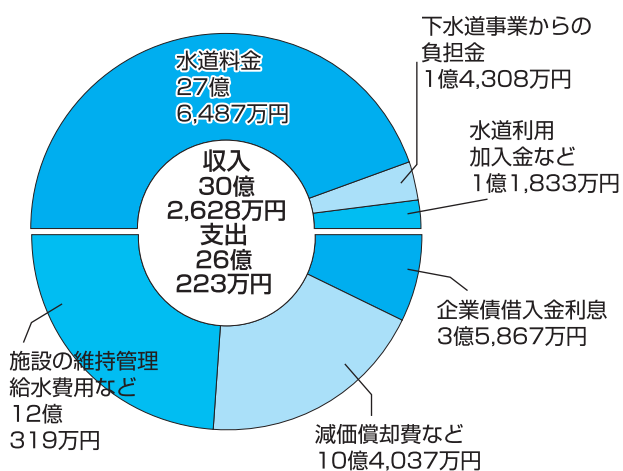
平成22年度 水道事業・下水道事業 決算のあらまし

平成22年度の水道整備事業としては、各地区の配水管の布設、泉野小学校に緊急貯水槽の設置及び高丘浄水場に緩速ろ過池の設置などを行いました。一方、下水道整備事業では、各地区の雨水管・汚水管の整備、西町下水処理センターの反応タンク散気設備の更新及び高砂下水処理センターのプロア油圧ポンプ補基盤の更新などを行いました。

水道事業・下水道事業とも、今後も引き続き効率的な財政運営を図りながら、安全で良質な水道水の供給、下水道の普及、そして環境にやさしい水質保全に努力し、市民サービスの一層の向上に努めてまいります。

収益的収支の状況

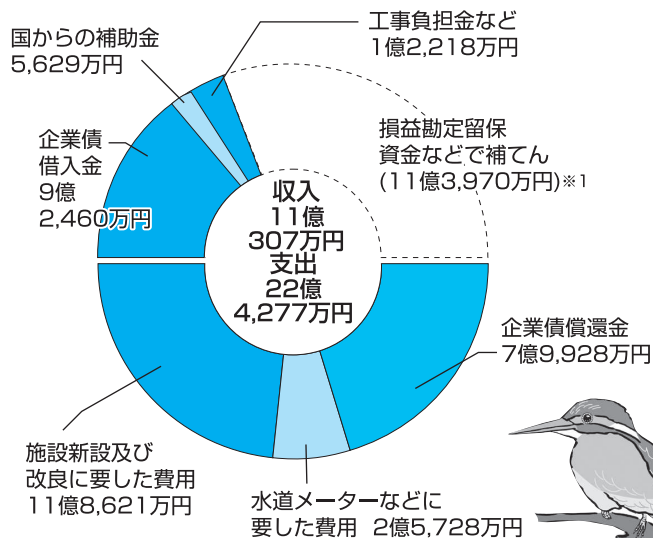
水道水をご家庭に送り届けるための経費とその財源です。



水道事業

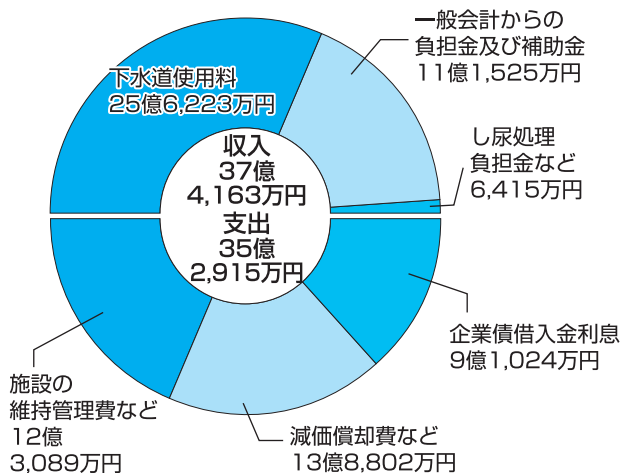
資本的収支の状況

水道施設を整備するための経費とその財源です。



収益的収支の状況

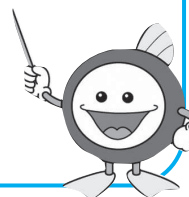
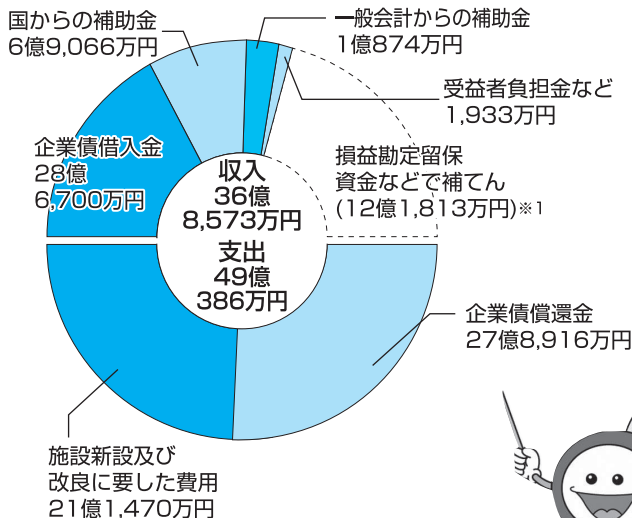
下水道施設の運転、維持管理などに関する経費とその財源です。



下水道事業

資本的収支の状況

下水道施設を整備するための経費とその財源です。



※1 「損益勘定留保資金など」とは、現金支出を伴わない減価償却費などの企業内部に留保された資金